

2013年度関西インカレ兼関西学連ロングセレ 2013年6月16日 三重県伊賀市青山地区

本年度もインカレロングの
関西地区代表選手を決める
関西学連ロングセレが開催
された。

2013年6月16日 三重県伊賀市
2013年度関西インカレ 兼 関西学連
ロングセレ

晴天の中での開催

今年度の関西学連ロングセレは三重
県伊賀市「青山高原」を舞台に開催さ
れた。関西学連からの参加者は男子 58
人・女子 18 人、また併設の一般クラス
でも 109 名の方が参加した。

例年、梅雨の時期での開催というこ
とで、少なくとも過去4年間はずっと
良くても曇天であった。今年度は前日
に降水があったものの当日の天候は晴

れ、最高気温 31.5℃（伊賀市上野）の
中での開催となった。

運営者側の見通しの甘さもあったが、
当日は2ヶ所設置した給水が不足する
事態にもみまわれ、また熱中症と思わ
れる症状の方が何人も出る結果となっ
てしまった（いずれの方も大事には至
らなかった）。

このようにロングレースに適すると
は決して言えない条件の中で参加者た
ちは各々の目標に向けて大会に臨んだ。

関西インカレとの併設

今年度の関西学連ロングセレではロ
ングセレに併設する形で関西学生選手
権（関西インカレ）をとりおこなった。
他の学連（東海・関東学連）では同様
の取り組みを行なっているというこ
とで、関西でも今年度から併設するはこ
びとなった。過去には行われていたよ
うであるがいつの間にか途絶えていた
ようである。

このように関西インカレを併設する
ことによる利点としては、本大会のセ
レクションレースとしての役割に加え、
セレ免除者のセレクション対象クラス
への参加を認めることによりこの時点
での関西における実力を測る大会とし
ての意味合いも持たせることにある。
また、セレ免除者にとってもロングレ
ースを走る機会となり、実力の均衡す
る関西学連内の選手と同じレースに出
場する事によってお互いに良い刺激と
もなることも期待している。

実際、主催者側のこのような思惑が
伝わったのかは分からないが、次年度
以降も続けてもらいたいものだ。

本戦を見据えたコース

今回のセレクションレースはロング
コースを十分に組めるテレインでの開
催ということで、男子についてはイン
カレ本戦での入賞を想定したウイニ
ングでのコース設定を行った。

青山高原

三重県名賀郡青山町

縮尺 1:15,000
等高線間隔 5m

||||| 立入禁止
x x
給水所

OCAD
Trimble GPS



2013年度関西インカレ
兼 関西ロングセレ2013
2013/6/16(Sun)

フィニッシュ閉鎖時刻：15:30
会場：ウィッツ青山学園高等学校

ME/MO	7.1 km	530 m
▷	↘	◁
1 43	∧	
2 37	∧	
3 38	▷	
4 39	⊙	
5 40	∧	
6 41	↑	
7 42	▷	
8 31	∨	
9 60	▷	
10 58	∧	
11 49	⊙	
12 50	▲	○
13 51	∧	
14 52	⊙	
15 56	∨	
16 46	⊙	
17 47	↘	∨

○--- 110 m ---○

本テレインは第16回京大・京女大大会のテレインであったが、本大会では京大・京女大大会で使用されたエリアの使用は極力避けている。

「本戦を見据えて」とは言っても、インカレ本戦とはテレインの性質その他が根本的に違う部分が多い、しかし要求される体力・集中力やレッグごとに設定される課題などは共通する部分も多くあったのではないかと思います。

セレクションレース結果

関西学連では前年度のインカレロングによる個人実績枠を持つ大阪大学4年 福井選手を除いて、男子12人(うち10名がこのレースの結果により通過する)、女子1名のインカレロング代表選手枠をかけて各選手がレースに臨んだ。

男子において本年度は昨年のインカレロングにおける学連枠の取得も手伝って昨年度よりも大幅に枠数が増加した。

この中でトップ通過を果たしたのは2位以下を9分以上離す快走を見せた京都大学3年 松下選手であった。松下選手は多くのレッグでトップラップを出し、また後半でも集中力を途切らせる事無くレースを進め他選手を圧倒した。結果として男子は京大6名、大阪大3名、関西大1名の選手がこのセレクションを通過した。

一方女子は1枠という数少ない枠をかけて、実力の拮抗する選手たちが競いあう形となった。

見事この混戦を制したのは京都女子大学3年 前之園選手であった。昨年度ロングセレおよびミドルセレを制している京都女子大学3年 野島選手のほか有力選手が1レッグで大きなミスをおこなう一方で、前之園選手は比較的安定したレースを行い、それが今回の優勝につながったようである。

また、本大会においては2年生選手の活躍もあった。男子においては、京都大学 五百倉、同 糸井川選手がセレクションを通過した。また両選手は昨年度インカレミドルでもそれぞれMEA・MEB クラスを走っている注目の選手だ。また、女子においてはセレクションの通過・入賞はならなかったものの京都大学 西澤選手が5番ポストまでトップの走りを見せるなどした。これらの選手のインカレロング本番を含めた今後の活躍にぜひ期待したい。

運営者として

昨年度までは現役生としてロングセレに参加していたわけであるが、今回運営者としてまず思うことが、表立った事故などもなく終わることが出来た



(上写真) ME入賞者：左より2位 小菅、1位 松下、3位 小倉(所属・敬称略)

(下写真) WE入賞者：左より1位 前之園、2位 松井、3位 熊野(所属・敬称略)

(写真提供：伊藤陵)

安堵である。少人数運営かつ事前準備も充分に行えたとは決して言えない中で成功できたのは他の運営メンバーはもちろん、参加者の方々の協力あつてのことである。この場を借りてお礼を申し上げたい。

また、これほどの参加者の規模でロングセレを開催できたことを嬉しく思う。思えば、私が入部した4年前と比較して関西学連の学生の数は男女共に大幅に増加した。特に京都女子大・大阪大・奈良女子大はここ数年多くの学生の獲得に成功している。また、男子においては京大1強の流れの中で阪大勢が力を伸ばしており、今後も切磋琢磨して関西全体をぜひ盛り上げてもらいたい。

OBとして今後は学生を見ていくことになるが、関西学連の今後の動向に注目していきたい。

(記事：京大 OB 大会運営 水藤拓人)

結果

ME

- 1 松下睦生 1:26:01(京大3年)
- 2 小菅一輝 1:35:08(京大3年)
- 3 小倉暢 1:35:59(京大4年)

WE

- 1 前之園知江 1:22:30(京大3年)
- 2 松井美音 1:23:05(京大3年)
- 3 熊野ひとみ 1:26:40(京大3年)

MF (学連登録初年度)

- 1 葛野力 0:27:59(京大)
- 2 牧内佑介 0:32:56(京大)
- 3 秋山周平 0:35:03(京大)

WF (学連登録初年度)

- 1 佐藤祐香 1:16:24(京大)
- 2 帯金未歩 1:39:35(大阪大)
- 3 山田祐理子 1:51:34(奈良女子大)

MO (MEと同コース)

- 1 細川知希 1:19:27(外部 OLC)
- 2 松澤俊行 1:22:00(松塾)
- 3 谷川友太 1:23:11(OLC ルーパー)

WO (WEと同コース)

- 1 城森博幸 0:54:51(OLP 兵庫)
- 2 井出恵理子 0:54:56(朱雀 OK)
- 3 西村淳史 0:55:31(札幌農学校)